

東京都立大学大学院
都市環境科学研究科 都市政策科学域
2026 年度大学院博士前期課程 入学試験(冬季入試)
筆記試験免除申請について (学内・学外共通)

2025 年 9 月 5 日

東京都立大学大学院 都市環境科学研究科 都市政策科学域（博士前期課程）では、2025 年度入学試験（冬季入試）において筆記試験の免除を希望する者の申請を受け付けます。

研究指導を希望する教員と必ず面談を行い、許可を得た上で、ご応募ください。

1. 対象

現在、日本国内の大学の 4 年次に在籍し、かつ 3 年次終了までの成績（平均点）が GPA 換算で 2.7 以上（GPA スコアが利用できない場合には、それと同等の成績）の学生で、筆記試験免除によって東京都立大学大学院 都市環境科学研究科 都市政策科学域の専任教員を指導教員として都市政策科学域への進学を希望する者。

2. 提出書類

- ①成績証明書(原本) (在籍校所定の様式) (筆免審査後に返却します)
- ②願書および履歴書 (本研究科所定の様式)
- ③口頭試問面接票 (本研究科所定の様式)
- ④研究希望調書 (本研究科所定の様式)
- ⑤入学誓約書 (本学域所定の様式)
- ⑥推薦書 (現在の指導教員、学科長等によるもの、任意様式)
- ⑦英語試験 (大学院入試(一般試験)筆記試験の実施日 (2026 年 2 月 13 日) から 2 年以内に受験した TOEFL、TOEIC、IELTS のいずれかのスコア。)(原本) (筆免審査後に返却します)

1) TOEFL のスコアを提出する場合

- ・ TOEFL-iBT のスコアが有効。ただし、TOEFL-iBT Home Edition は不可。
- ・ TOEFL-ITP (団体テスト) は不可。

2) TOEIC のスコアを提出する場合

- ・ TOEIC Listening & Reading を対象とし、
- ・ TOEIC-IP (団体テスト)、TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、TOEIC Writing Test、TOEIC Bridge Test は不可。

3) IELTS のスコアを提出する場合

- ・ IELTS [Academic Module] のスコアが有効。
- ・ IELTS [General Training Module] は不可。

3. 申請書類提出期限：2025 年 11 月 20 日（木）必着

4. 申請書類提出先

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都立大学大学院 都市環境科学研究科 都市政策科学域事務室

※封筒/レターパックの表に『筆記試験免除申請書類在中』と赤字で記して必ず郵送してください。事務室の窓口では受け付けません。

5. 選考方法

筆記試験免除の可否の選考は、提出書類に基づく「書類審査」と「面接審査」によって行われます。

面接審査では、卒業論文または最近の研究成果の概要について 10～20 分程度で発表していただき、質疑応答を行います。研究内容に関する基本的な知識に関する口頭試問も行います。

面接審査の日程は申請書類提出後に個別にご連絡します。

6. 筆記試験免除の可否

筆記試験免除の可否については、学域と研究科にて検討の上、後日、申請者に連絡致します。なお、申請後に成績証明書の追加提出を求めることがあります。

7. その他注意事項

- ・筆記試験免除の募集人員は、原則として、各指導教員 2 名以内とし、本学域全体で合計 8 名程度を上限とします（夏季入試・冬季入試合算での人数）。
- ・筆記試験非免除者（筆記試験（筆頭試問）受験者）を含む本学域全体での募集人員は、原則として、各指導教員 4 名以内とします（夏季入試・冬季入試合算での人数）。
- ・本学域を第一希望とし、合格した場合は必ず入学することが筆記試験免除の条件です。
- ・筆記試験免除が認められなかった場合でも、一般選抜試験は支障なく受験することができます。
- ・筆記試験免除が認められた場合でも、一般選抜試験の面接試験は受験する必要があります。
- ・筆記試験免除の申請書類とは別に、一般選抜試験の願書は必ず提出してください。

問い合わせ先：

東京都立大学大学院 都市環境科学研究科

都市政策科学域

饗庭（内線 4057）（電子メール aib@tmu.ac.jp）

学域 Web <https://urban.ues.tmu.ac.jp/>